平成28年度予算見積調書

課室名: 建築安全課

担当名: 震災対策・構造指導担当

内線: 5527 (単位:千円)

番号	事業名			款	項	目	説明事業
B28	緊急輸送道路閉塞建築物耐震化促進事業				土木管 理費	建築指導費	住宅・建築物耐震改修促進費
事 業期 間	平成24年度~ 根 拠 建築物の耐震改修の促進に関する法律 平成31年度 法 令				战略項目 分野施策		莫災害への備え こ強いまちづくり

1 事業の概要

緊急輸送道路は、震災後の救命救急、物資輸送及び復旧活動の「要」であるため、これらの道路を閉塞する民間建築物の耐震化が急務となっている。

県は、特定行政庁12市とともに関係機関等と連携し、 民間の閉塞建築物の耐震化を促進する。

- (1) 緊急輸送道路閉塞建築物耐震化促進事業 県所管 273,896千円
- (2) 緊急輸送道路閉塞建築物耐震化促進事業 11市所管 16.100千円

2 事業主体及び負担区分

診断:県所管(国1/3・県2/3又は1/3)事業者1/3又は0 11市(国1/3・1/3)市1/3又は0・事業者1/3又は0 11市(国1/3・県1/6)市1/6・事業者1/3

設計・工事: (国1/3・県1/3)事業者1/3

3 地方財政措置の状況

国交付金に対応した県負担の1/2について特別交付税 基礎数値に算入

4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9.500千円×1人=9.500千円

5 事業説明

(1)事業内容

緊急輸送道路を閉塞する建築物や避難所の所有者に対し、耐震化に係る費用の一部を補助する

ア 緊急輸送道路閉塞建築物耐震化事業(県所管)

273.896千円

耐震化に係る費用(診断、設計及び工事)の一部を所有者に対し補助する。

イ 緊急輸送道路閉塞建築物耐震化促進事業 (11市所管)

16.100千円

さいたま市を除く11特定行政庁(川越、川口、所沢、狭山、熊谷、上尾、新座、越谷、草加、春日部、 久喜)が所管する民間建築物の耐震化に係る費用(診断、設計、工事)の一部を所有者及び特定行政庁 に対し補助する。

(2)事業計画

補助予定件数		最重要(迂回路なし)	最重要(迂回路あり)	その他
県所管分	耐震診断	6件	0件	2件
(51市町村)	耐震改修(建替)設計	4件	0件	2件
	耐震改修(建替)工事	4件	0件	1件
11市所管分	耐震診断	6件	0件	2件
	耐震改修(建替)設計	0件	-	-
	耐震改修(建替)工事	0件	-	-

(3)事業効果

平成31年度までに緊急輸送道路のネットワークを確保

(4)県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況

埼玉県緊急輸送道路閉塞建築物耐震化促進協議会の設置、職員の繰り返し訪問による働きかけ実施(平成23年度~) 県内3金融機関による耐震診断・耐震改修費融資支援(平成24年12月取扱い開始)

埼玉県耐震サポーター(耐震診断等ができる建築士事務所や施工業者)をHPで公表(平成25年6月より開始)

埼玉県住宅供給公社による事業化コーディネート支援(平成24年度~)及び耐震診断費の助成(平成25年度~)

		財 源 内 訳						· · · · ·	
予算額		国庫支出金						一般財源	前年との 対比
決定額	289,996	143,550						146,446	87,874
前年額	202,122	96,575						105,547	